会 議 録（公開部分）

会 議 名	令和4年度第5回野田市情報公開・個人情報保護審査会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別の別	諮問事項（公開） 個人情報の保護に関する法律の改正に伴う個人情報保護制度等の見直しについて
日 時	令和4年11月14日（月）午後3時から午後4時まで
場 所	市役所低層棟4階 委員会室
出席委員氏名	須賀 昭徳、小林 義和、高橋 澄江、玉真 聡志、松本 純子
事務局等	実施機関 鈴木 有（市長）、今村 繁（副市長）、大久保 貞則（総務部長）、寺門 洋行（総務課長）、高谷 亮介（総務課庶務係長）、出井 孝明（総務課文書法規係主任主事）、 事務局 大久保 貞則（総務部長）、寺門 洋行（総務課長）、高谷 亮介（総務課庶務係長）、出井 孝明（総務課文書法規係主任主事）
傍 聴 者	0人
議 事	
<p>令和4年度第5回野田市情報公開・個人情報保護審査会の会議結果（概要）は、次のとおりである。</p> <p>諮問事項（公開）</p> <p>個人情報の保護に関する法律の改正に伴う個人情報保護制度等の見直しについて</p> <p>担当者から野田市個人情報の保護に関する法律施行条例（案）に対するパブリック・コメント手続の結果について説明があった。</p> <p>副市長 意見3について、当初の改正案では開示決定期限を30日、最大延長期限を30日ということで個人情報保護条例に合わせるという形でした。それを、それぞれ20日と25日ということで、全体としての期間は今の情報公開条例と同じ45日にさせていただきけれども、最初の期限を15日ではなくて20日に、ということの背景についてちょっと説明させていただきます。情報公開条例の開示請求については相当の時間を要していて、職員数にも限りがありますので、ぎりぎりの運営をしてきており、15日目、つまり締切日でようやくほとんどのものが何とか延長しないで済んでいるというような現実がございます。今後も、情報公開を求めるもの、その中には複雑なものも出てくるでしょうし、検索に時間がかかるようなところもございますので、期限的に15日では延長になる割合が増えていくだろうと考えています。そうしますと、延長になると今度は45日後が目標になってしまいますので、意見にあるように「今のままで」とすると、結果的には45日で開示すればいいという風になりかねないということもあって思います。やっぱり人間というのは私も含めましてですけど、どうしても締切りに合わせて仕事をしてしまうところがございますので、そうすると市民サービスの低下、権利の尊重という面</p>	

からあまり好ましくないということで、変更をさせていただきました。忙しいとどうしても、そういう選択肢があればそちらの方をある程度選んでいかざるを得ないということで、今の15日と30日を維持するというのは事務的にも難しい。限られた人材の中でやっておりますので、人を増やしてそこに対応するというわけにもなかなか人事管理上もいかないという面もありますので、そうしますとこの15日を若干後ろに、担当課とも話しまして、20日にすればほとんどのものはなんとか延長せずにできるだろう、ということで20日にさせていただいて、45日という最終期限は今のままでという形にしました。事務処理上のことでやむを得ず20日にしますけれども、最終的な期間としては現在と同じ45日ということ、市民サービスのためにもきっちり守っていかなくてはいけないという考えでやらせていただきました。よろしくお願ひします。

須賀会長 最初の期限について5日長くするということが、それで日程的に対応できるのか。

高谷係長 5日となると営業日でいえば1週間分になりますので、実際には休日を含めて開示までの日数については数えますが、20日に対応できるであろうと見込んでいます。ただし、今まで15日ぎりぎりであったものを、改正後には20日ぎりぎりに対応するのでは意味がないので、スケジュールについては十分考えたいと考えています。

須賀会長 意見者に回答案は渡してあるのか。

高谷係長 個別に回答するものではなく、対応案は一括してホームページ等に公表することになります。

須賀会長 ほかに意見等あるか。なければ説明のとおり承認してよろしいか。

(異議無し)

続いて、担当者から条例案検察庁協議による修正について説明があった。

須賀会長 第3条第2項などに関しては「従事していた者」とすれば十分である、という理解でいいか。

高谷係長 そのとおりです。

須賀会長 ほかに意見等あるか。なければ説明のとおり承認してよろしいか。

(異議無し)

続いて、担当者から野田市個人情報の保護に関する法律施行条例(案)に対する個人情報保護委員会の指摘について説明があった。

須賀会長 何か意見等あるか。なければ説明のとおり承認してよろしいか。

(異議無し)

続いて、担当者から野田市個人情報の保護に関する法律施行条例(案)について説

明があった。

玉真委員 附則第7条第1号で改正する野田市情報公開・個人情報保護審査会条例における実施機関の定義に、議会と野田市土地開発公社が含まれている。両者は除外する旨の議論があったように記憶しているが、どうであったか。

高谷係長 個人情報保護法制下においては、両者は市長部局等とは別の規律が適用されることとなりますが、情報公開条例においては両者の保有する行政文書を同条例に基づいて開示するなど、依然として市長部局等と同様の扱いとなっています。野田市情報公開・個人情報保護審査会は両制度における諮問に対する答申や、意見を述べるができることから野田市情報公開・個人情報保護審査会条例においては、実施機関の定義に両者を含めています。

玉真委員 個人情報保護条例の附則で情報公開条例の改正を行うことについて、今一度説明してほしい。

高谷係長 個人情報保護制度が改正されるのに合わせて情報公開制度について見直しをしたところ、情報公開条例を改正する必要性がありましたため、附則で改正しようとするものです。審査会条例についても同様です。

副市長 意図としては説明のとおりですが、委員が御疑問に思われたように分かりにくい面もあるかとは思いますが、今後、答申を頂いた後に規則を出す際には、例規審査会等で例規の書きぶりについても審査することとしますので、内容に変更はありませんが、書きぶりについては若干の修正を加える場合もあるという点御了承いただければと思います。これは当該規則に限定するものではありませんが、御意見を踏まえ今後例規審査会の中で審査していければと考えています。

須賀会長 審査会として案について承認はするが、微調整を行う可能性があるということでもいいか。

副市長 そのとおりです。

須賀会長 ほかに意見等あるか。なければその点も含め、説明のとおり承認してよろしいか。

(異議無し)

続いて、担当者から野田市個人情報の保護に関する法律施行条例施行規則（案）について説明があった。

小林委員 附則第4条において経過措置は別に定めるとあるが、こういった内容を想定しているのか。

高谷係長 登録簿の様式が変更になりますが、現行の登録簿の取扱いをどうするか、といった内部手続を定めることを現時点では想定しています。

須賀会長 ほかに意見等あるか。なければ説明のとおり承認してよろしいか。

(異議無し)

須賀会長 それでは、答申案についてこの内容で答申してよろしいか。

(異議無し)

須賀会長 それでは、承認を頂いたので答申を行う。

須賀会長が答申を行う。

須賀会長 以上で第5回野田市情報公開・個人情報保護審査会を終了する。

以上